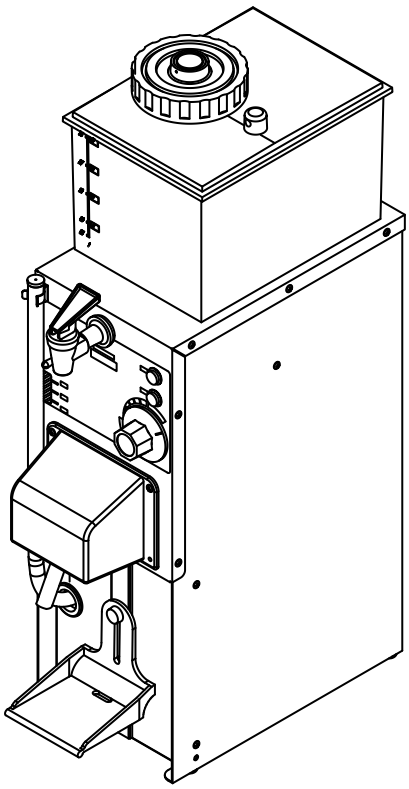
取扱説明書

タイジ酒かん器

Ti-2

このたびは、タイジ酒かん器をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
この製品を安全に正しくご使用いただくため、お使いになる前にこの取扱説明書をお読みいただき、十分にご理解のうえ、ご使用ください。



○この説明書の主な内容は、製品の機能、各部の名称、ご使用方法、安全上の注意事項、製品の仕様、アフターサービスなどからなっています。
○説明書に記載されている注意事項をお守りいただけないときは、人身事故につながる恐れがあります。また記載されていない方法で使用しないでください。くれぐれもご注意下さい。

もくじ

■安全上のご注意……1～3
■使用目的……3
■動作のしくみ……4
■各部の名称……4
■ご使用前の確認および設置……5
■ご使用方法……6～7
■ご使用後……8～9
■アフターサービス……9
■製品仕様……9

タイジ株式会社

安全上のご注意

■この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、製品を正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生ずることが想定される内容を、「警告」「注意」の二つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
■お読みになったあとは、いつも手元に置いてください。

絵表示の例	
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	△記号は、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⃠記号は、禁止の行為があることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は必ずアース線を接地する）が描かれています。

⚠ 警告

次の(1)～(11)の項目は、その内容を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表示しています。

設置注意	(1)水平で安定した場所に設置し、付属の転倒防止金具を必ず取り付けてください。
分解禁止	(2)修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。発火、異常動作することがあります。
アースを接続する	(3)アース工事を必ず行ってください。 ・コンセントにアース端子がない場合は、電気店あるいは販売店に相談して取り付けてください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。 ・ガス管、水道管に接続しないでください。
水かけ禁止	(4)水につけたり、水をかけたりしないでください。 ショート・感電の恐れがあります。

点検 掃除	⑸差し込みプラグの刃および刃の取り付け面に、ほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタのないように刃の根元までコンセントに差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
禁止	⑹電源コードを傷つけないでください。 加工したり、引っ張ったり、束ねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしますと、電源コードが破損し感電や火災の原因になります。 電源コードは、熱源に触れないでください。
屋外 禁止	⑺屋外で使用しないでください。 雨水のかかる場所で使用されますと、漏電・感電の原因になります。
放置 禁止	⑻廃棄は専門の業者か、公的機関、又はお買い求めの販売店に依頼してください(有料になる場合もあります)。 放置しますと、第三者が製品を改造したり、酒かん器以外の目的で使用したりすると、思わぬ事故の原因になります。
たこ足 配線禁止	⑼電源は必ずAC100Vで15A以上の専用コンセントからお取りください。二股や分岐ソケットからのご使用は異常発熱・火災の原因となります。
禁止	⑽差し込みプラグの刃を故意に曲げ、抜けないようにして使用しないでください。接触不良により火災の原因になります。
禁止	⑾子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。 やけど・感電・けがをする恐れがあります。

⚠ 注意

次の⑴～⒁の項目は、その内容を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、または物的損害のみの発生が想定される場合を表示しています。

プラグを 持って 抜く	⑴差し込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火の原因になります。
濡れ手 禁止	⑵濡れた手で差し込みプラグや電源スイッチなどの電気部品に、触れたり操作したりしないでください。 感電の原因になります。
注意	⑶製品を落としたり、強い衝撃を加えないでください。 故障、火災の原因になります。
注意	⑷製品の梱包用ポリ袋は、すぐに廃棄してください。 窒息事故防止のため、お子様の手の届くところにそのまま放置しないでください。
使用時 以外	⑸使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。感電、漏電火災の原因となります。

禁止	⑹電源コードや差し込みプラグがいたんだり、コンセントの差込みがゆるいときは、使用しないでください。 感電・ショート・発火の原因になります。
禁止	⑺日本酒以外のものを使用しないください。 焦げ付きや、腐食など故障の原因になります。
温度注意	⑻かん温度の変化に注意してください。 採酒する頻度やお酒の温度によってかん温度は変化します。 連続して採酒しますとかん温度は徐々に下がります。
水量注意	⑼湯煎タンクの水量(水位計)に注意してください。 水量が水位計の適量以下ですとかん性能が低下したり、熱くなりすぎたり、製品の寿命を縮める原因となります。
高温注意	⑽ご使用中は本体が熱くなりますのでご注意ください。また、採酒中のノズルからは熱いお酒(お湯)が出ますのでやけどにご注意ください。
お酒を抜く	⑾ご使用後は、中に残っているお酒を抜いてください。 中のお酒を抜かずに放置しますとお酒が変色します。 お酒を抜いてから内部を洗浄してください。
タンク水交換	⑿湯煎タンクの水は1ヶ月に1回程度交換してください。 長期間交換しないと水あかなどが発生して不衛生となったり性能が低下したり、水位計が見づらくなる原因となります。 タンクの水を交換する際、ご使用直後は熱いお湯が出ます。 危険ですので必ず本体が冷えてから交換してください。
注意	⒀落雷があった場合は、直撃雷、誘導雷などによって、電源線等を通じての異常電流・異常電圧が侵入し、製品を壊してしまうことがあります。 雷が鳴り始めましたらコンセントから差し込みプラグを抜いてください。
注意	⒁製品本体より異臭がした場合には、何もなさらずに差し込みプラグを抜いて、お買い求めの販売店、最寄の取扱店またはタイジ㈱にアフターサービスをお申し付けください。

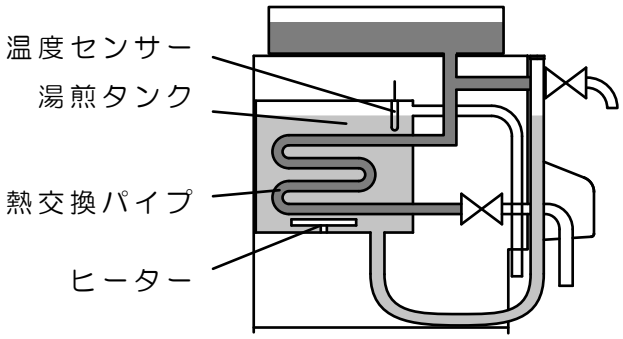
使用目的

この製品は、日本酒(清酒)をお好みの温度でおいしく召し上がれる屋内専用の酒かん器です。それ以外の用途に使用しないでください。

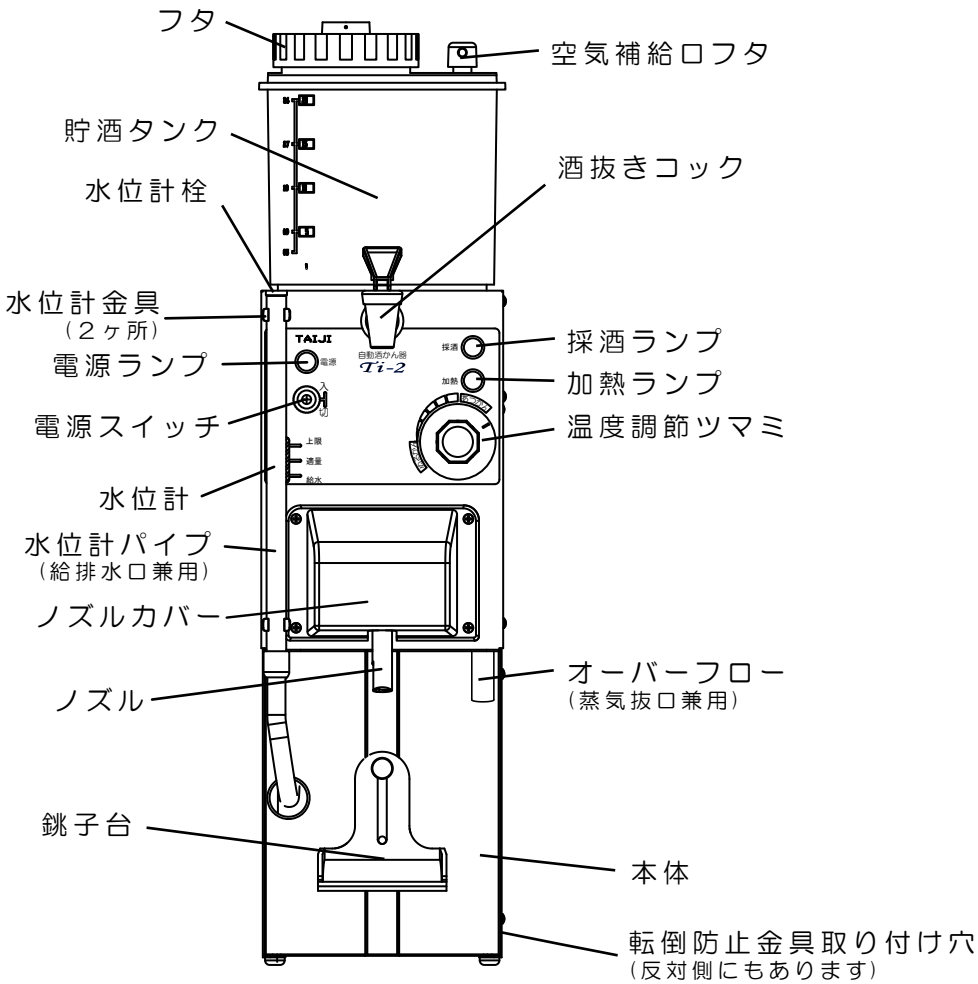
動作の仕組み

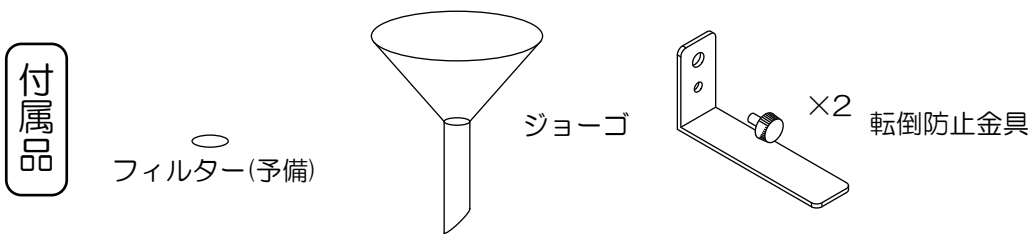
この製品は湯煎タンクの水をヒーターで加熱し、温められた熱交換パイプの中にお酒が流れる間に加熱する、間接加熱方式の電気酒かん器です。

かん温度は湯煎タンクの温度を温度調節器で制御することで調整しています。



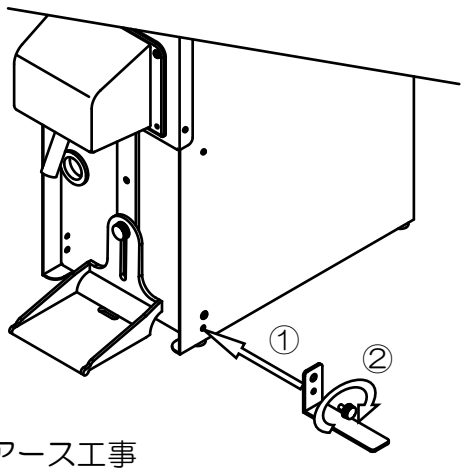
各部の名称





ご使用前の確認および設置

1. 梱包箱から製品を取り出し、保証書、取扱説明書、付属品をご確認ください。
2. 製品を以下の条件下に設置してください。
   - ●水平で安定した所。
   - ●風通しのよい所。
   - ●熱の影響をうけない所に設置し、直射日光を受ける所やガスコンロ、レンジ等の熱源の近くはさけてください。(50cm以上離してください。)
   - ●湿気の多い所や、水のかかり易い場所には置かないでください。
3. 転倒防止金具取り付け
   転倒事故防止のため必ず付属の転倒防止金具を取り付けてください。



転倒防止金具の取り付け方
①本体側面の転倒防止金具取り付け穴に付属の金具の穴位置を合わせてください。
②付属のネジを下側の穴にしっかりとねじ込んでください。
③反対側も同様に取り付けてください。

4. アース工事
   感電防止のため、必ずアースを正しく取り付けてください。
   詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。アースの付け外しは、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いて行ってください。

コンセント部にアース端子がある場合

アース線(緑線)の本体側の取り付け部がしっかり取り付けられていることを確認し、先端を確実にコンセント部のアース端子に取り付けてください。

コンセント部にアース端子がない場合

第3種接地工事が必要ですので販売店にご相談ください。
(接地工事は電気工事士の資格が必要です。)
次のような場所にはアース線を取り付けないでください。
(法令等で禁止されています。)
- ◇ガス管‥‥‥‥‥‥爆発や引火の危険があります。
- ◇電話線や避雷針‥‥落雷のとき危険です。
- ◇水道管‥‥‥‥‥‥途中から塩ビ管になっていることが多いため避けてください。

5. 内部洗浄
   この製品は出荷前に内部洗浄を行っておりますが、初めてお使いの場合は以下の手順で洗浄を行ってください。
   - ①差込みプラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを入れてください。
   - ②酒抜きコックおよびノズルが出ない状態になっていることを確認し、貯酒タンクにお湯(約70℃)を入れてください。お湯の取り扱いにはご注意ください。
   - ③酒抜きコックからお湯を半分くらい出してください。ノズルを押し込んで残りのお湯を出してください。お湯が出なくなりましたら、ノズルを手前に引き、電源を切ってください。

ご使用方法

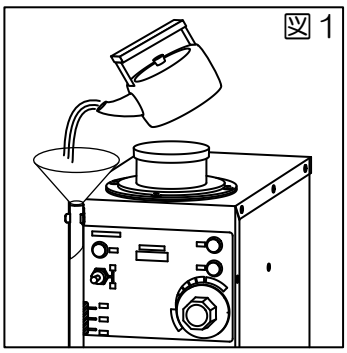
※「ご使用前の確認および設置」(P.5)をお読みいただき、正しく設置した上でご使用ください。

ご使用前の準備

1. 差込みプラグをコンセントに差し込んでください。

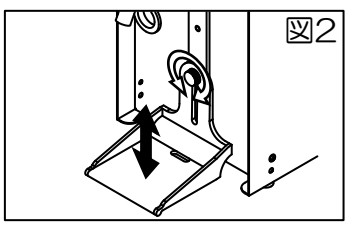
2. 水位計パイプが固定されていることを確認してください。

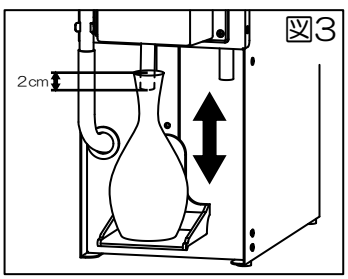
3. 水位計を見て湯煎タンク内の水の量を確認してください。少ない場合や水が入っていない場合は水位計パイプの栓を抜き取り、付属のジョーゴを差し込んで水位計の[適量]の位置まで水を入れてください(図1)。 給水後は栓を戻してください。
   - ●湯煎タンクには約2.3㍑入ります。
   - ●水を一度に入れるとジョーゴからあふれたり入れすぎたりすることがありますので少しずつ入れてください。
   - ●水位計の[上限]より多く水を入れますとオーバーフローから水があふれます。必ず[適量]の位置までにしてください。



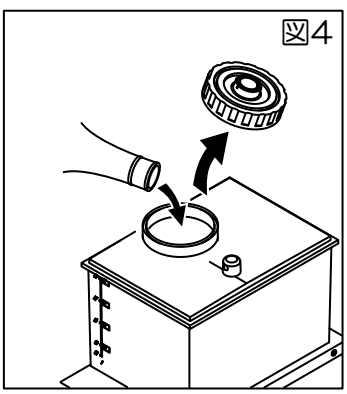
※イラストは一部仕様が異なります。

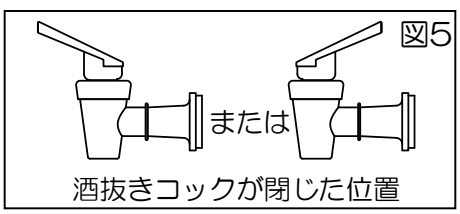
4. 銚子台をご使用される銚子に合わせてください(図2)。合わせた後は、ノズルを手前に引いておいてください。
   - ●目安は、ノズルの先端が銚子の口から2㎝程度入る位置(図3)です。





5. フタをはずし、お酒を貯酒タンクに入れてください。(図4)お酒の量は最低目盛の0.5㍑から最高目盛の3.6㍑の間になるようにしてください。
   - ●酒抜きコックが閉じた位置(下図)にあることを確認してからお酒を入れてください。閉じていないと入れたお酒が酒抜きコックから出てきてしまいます。
   - ●貯酒タンクの容量表示「㍑」「合」はおおよその目安です。
   - ●お酒を入れましたら、フタを必ず閉めてください。





ご使用方法（つづき）

6. 電源を入れ、温度設定ツマミをお好みの位置に合わせてください。(図6)
   - ●一目盛りで約4℃設定温度が変化します。
   - ●湯煎タンクの温度より高い温度が設定された場合は、加熱ランプが点灯しヒーターによる加熱を開始します。設定の温度になりますと加熱ランプが消えます。
   - ●最初はお酒が出るまで時間がかかる場合や洗浄時に残った水分が出る場合もございますので温度確認をかねて少量採酒されることをお勧めいたします。
   - ●連続して採酒する場合や冬季などはお酒の温度が低くなる場合もございますのでご注意ください。

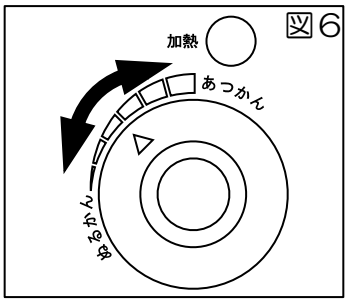


図6

採酒方法

1. 加熱ランプが消えたら、銚子にノズルを差し込んで押し込むようにして銚子台に置いてください。(図7-①)
   採酒ランプが点いてノズルからお酒が出始めます。
   - ●加熱ランプ点灯中に採酒すると、お好みの温度で採酒出来ない場合がございます。採酒中に点灯した場合は次の採酒は加熱ランプが消えてから行ってください。

2. 採酒ランプが消えましたら採酒完了ですのでノズルを引くようにして銚子を取り出してください。(図7-②)
   - ●ノズルを手前に引かないと次の採酒ができませんのでご注意ください。
   - ●銚子が熱くなっておりますのでご注意ください。

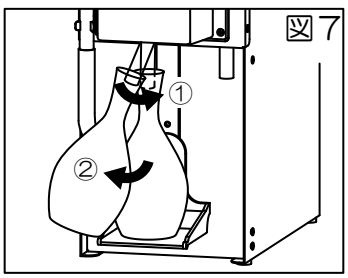


図7

酒抜き方法

※この製品は、酒抜きコックから貯酒タンク内のお酒を抜くことが出来ます。

①酒抜きコックを(図8-①)のように操作すると、押している間だけ貯酒タンク内のお酒が出てきます。
- ●出てくるお酒は、貯酒タンク内および機体内部のお酒ですので、ご使用時間やお酒の残り量、温度設定などにより温度が異なる場合がございます。

②酒抜きコックを(図8-②)のように操作するとロックされ、解除されるまで貯酒タンク内のお酒が出つづけます。
- ●必ず閉じた位置(図5)に戻してください。
- ●出てくるお酒は、貯酒タンク内および機体内部のお酒ですので、ご使用時間やお酒の残り量、温度設定などにより温度が異なる場合がございます。

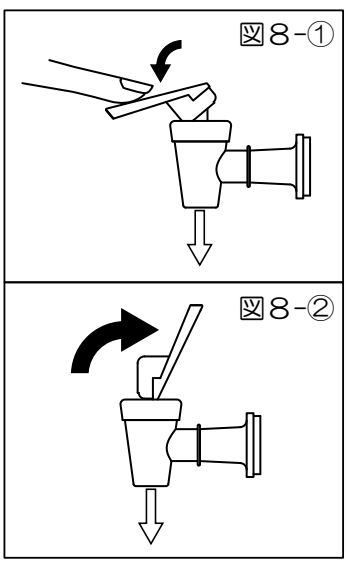


図8-①
図8-②

ご使用後

1. お酒を抜いてください。
   ①容器を用意し酒抜きコックから貯酒タンク内のお酒を抜いてください。抜き終わったら閉じる位置に戻してください。(P.7酒抜き方法をご覧ください。)

   ②ノズルを押し込んで中に残ったお酒をすべて抜いてください。抜き終わったらノズルを手前に引き電源を切ってください。
   (ノズルから抜いたお酒は料理等にお使いください。)

2. 取り外し可能な部品は取り外して洗浄してください。洗浄後、元に戻してください(図9)。

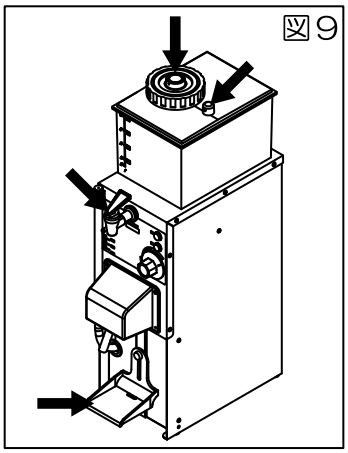


図9

3. 貯酒タンクおよび内部を洗浄してください。
   ①やかんなどで貯酒タンクにお湯(約７０℃)を入れて貯酒タンク内を洗ってください(図10)。
   ●酒抜きコックが閉じた位置(P.6 図5)にあることを確認してからお湯を入れてください。
   ●高温のお湯の取扱いにご注意ください。

   ②フィルターをぬるま湯などで洗ってください。

   ③酒抜きコックから内部のお湯を半分ぐらい抜いてください。お湯は容器などで受けてください。

   ④電源を入れてからノズルを押し込み、お湯を出して内部を洗浄してください。お湯は容器などで受けてください。

   ⑤ノズルを手前に引き、フタを閉じて電源を切ってください。

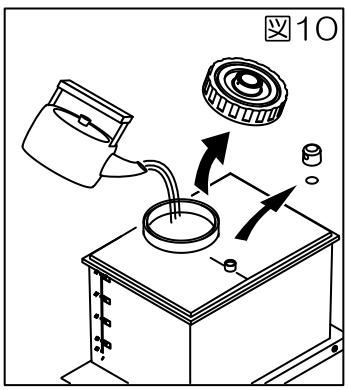


図10

4. ノズルが汚れていますと誤作動等の原因となりますのでお湯をつけた歯ブラシなどで汚れを取り除いてください。(図11)

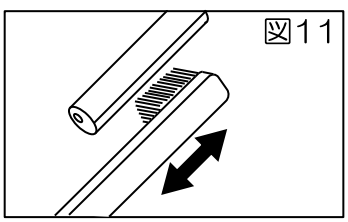


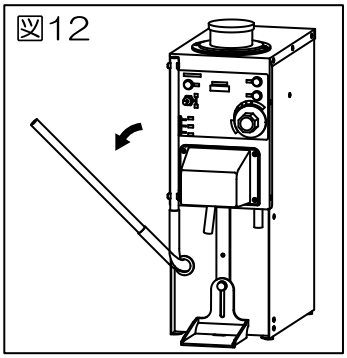
図11

5. 本体は乾いた柔らかい布か水を含ませて固く絞った柔らかい布で拭いてください。汚れのひどい場合は、台所用中性洗剤などを含ませて固く絞った柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン等の溶剤は使用しないでください。

ご使用後（つづき）

6. タンクのお湯を抜く場合は、必ず本体が冷めてから水位計パイプを水位計金具から取り外して手前に倒してください。(図12) 水位計パイプの先端からお湯がいきおいよく出てきますのでご注意ください。お湯が出きりましたらパイプを元に戻し栓をしてください。
●湯煎タンクの水は１ヶ月に１回程度交換してください。

図12



※イラストは一部仕様が異なります。

アフターサービス

●アフターサービスは、お買い求めの販売店または最寄りの取扱店かタイジ㈱にお申しつけください。
●この製品には保証書が付いています。無償保証期間はお買い上げから1年間です。但し、「使用目的」(P.3)以外の用途に使われたときの故障は、保証期間内でも原則として有料修理になります。
●保証書の記載内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
●この製品の補修用性能部品の保有期間は生産打ち切り後5年間です。
■弊社へ直接ご連絡の際は下記へ

東日本営業所 川崎市川崎区大川町8-2 〒210-0858 TEL 044-329-5880
西日本営業所 大阪市東淀川区下新庄5-26-21 〒533-0021 TEL 06-6990-6853

製品仕様

機種	Ｔｉ－2
定格電圧	単相１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
消費電力	５００Ｗ
温度調節	可変式サーモスタット
加熱方式	間接加熱方式
酒 容 量	貯酒タンク/3.6リットル
酒取出口	一本取り
採酒方法	オートストップ方式（液面レベル検知）
水槽容量	2.3L
安全装置	ラインヒューズ
外形寸法	Ｗ１６０mm×Ｄ３４５mm×Ｈ６２５mm
質　　量	6.7ｋｇ
付 属 品	フィルター(予備)　1、銚子台　1、注水ジョーゴ　1、転倒防止金具　一式

※仕様および外観の一部を改良のため予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

タイジ株式会社ホームページもご覧ください。 http://www.taiji.co.jp/

メモ

TAIJI

http://www.taiji.co.jp/

(1303D)